

ヘーベルメゾンでよかった。 そう思ってもらえる 環境共生を。

住まい選びの制度が変わります。

2024年4月から、新築賃貸住宅の入居者募集において、
省エネ性能ラベルの表示が努力義務に。

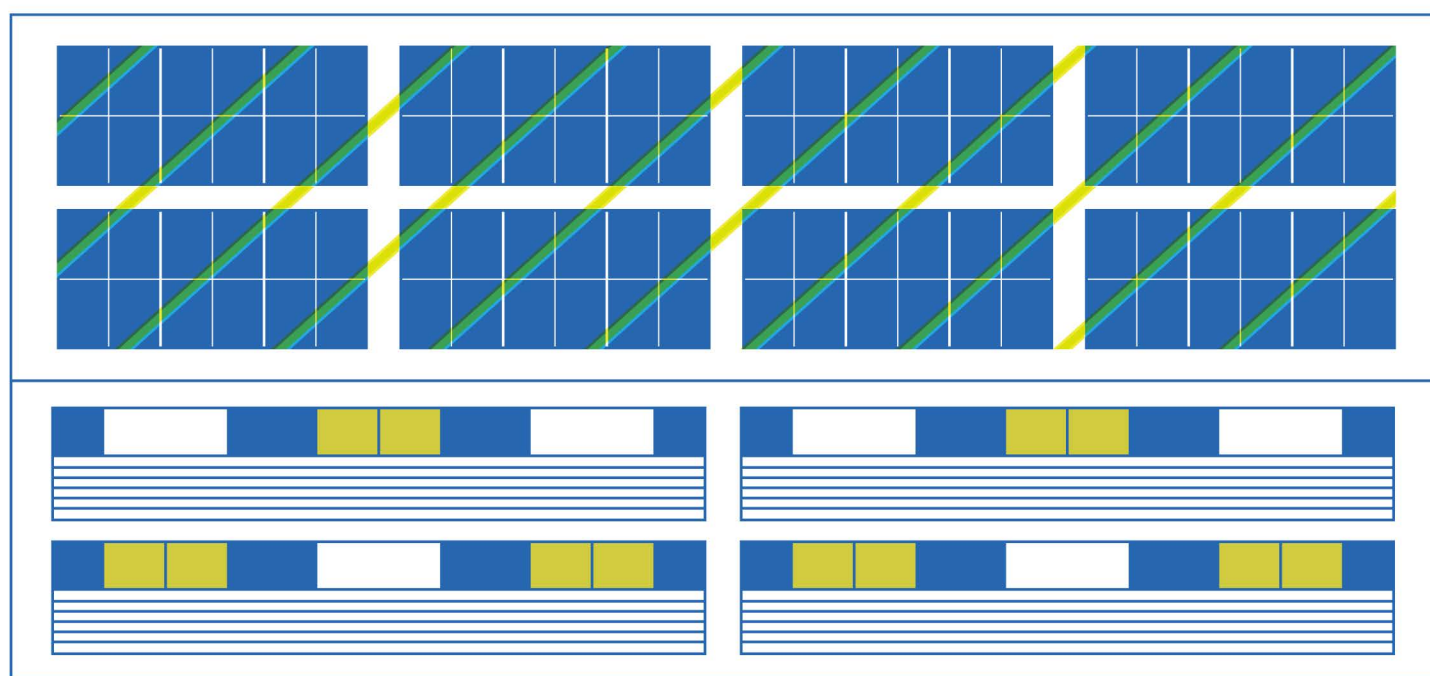
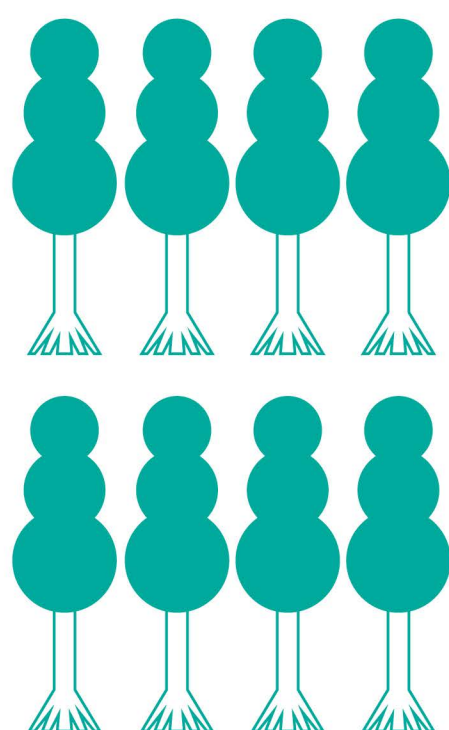
物件を環境性能でも選ぶ時代となっていくなか、
いま選ばれているヘーベルメゾンの約75%がZEH-M。^(※)
それは、断熱性が高く、屋上の太陽光パネルでつくった
電力も利用できる省エネルギーな賃貸住宅です。

これまでも環境との共生を目指してきたヘーベルメゾン。

なかでも、独自開発した自家消費型ZEH-M「Eco レジグリッド」は、
蓄電池の搭載で太陽光電力を効率的に活用。
社会課題である電力需給バランスの安定化への取り組みが評価され、
2023年には省エネ大賞も受賞しています。

かなえたいのは、オーナーや入居者のみなさまにとって、
そして環境と未来にとっても、「ヘーベルメゾンでよかった」、
そう思ってもらえる賃貸住宅。
これからもゆるぎない幸せをつないでいきたい、
ヘーベルメゾンです。

HEBEL HAUSの賃貸住宅 ヘーベルメゾン



「蓄電池を搭載した自家消費型ZEH-Mの普及を促進する取り組み」が
「2023年度省エネ大賞 審査委員会特別賞」を受賞しました。

省エネ大賞は旭化成ホームズ(株)と旭化成(株)の共同受賞です。
※「ZEH(ネット・ゼロ・エネルギーハウス)」基準を満たした集合住宅のこと。
2023年4月～2024年2月の受注における割合。住棟ベース。

<https://www.asahi-kasei.co.jp/maison/index.html/>

詳しくはこちらから

ヘーベルメゾンZEH



HEBEL HAUS
ALL for LONGLIFE